

筑波技術大学

二科茨城支部展「触って観る」アートコーナーで協力。

視覚に障害のある方も手で触って鑑賞

「触って観る」アートコーナーで本学が協力

平成29年5月13日（土）から18日（木）にかけて、茨城県水戸市・県民文化センターで開催された第55回二科茨城支部展の「触って観る」アートコーナーに、今年も本学が協力いたしました。

会場には、絵画・写真・デザインのカラー版立体コピー、および実際に手で「触って鑑賞」できる彫刻作品も展示されました。



「触って観る」アートコーナー

会期中には、視覚に障害のある方をはじめとして、来場された多くの皆様に、実際に手で触って鑑賞していただき、カラー版立体コピーや彫刻作品に深いご理解と関心を持っていただきました。

茨城県立盲学校でも

「触って観る」アートを展示

平成29年5月19日（金）から5月30日（火）にかけては、茨城県立盲学校のご協力をいただき、同校で「触って観る」アートが展示され、生徒さんや教職員の皆様に実際に手で触って鑑賞していただきました。生徒さんたちからは「触って見る」アートに関する貴重なアンケートをいただきました。



盲学校「触って観る」アート展示

二科茨城支部展「触って観る」アートコーナー、および茨城県立盲学校での「触って観る」アート展示に際しましては、二科会理事長・田中 良先生、二科茨城支部長・鎌田道夫先生をはじめとして、二科会の皆様から多大なるご支援をいただきました。

尚、当活動は、平成29年度 科研費（研究課題：「様々な視覚障害者が絵画等を理解・鑑賞する為の効果的な『カラー触図』の研究」）の活動の一環です。

二科茨城支部展デザインの部で 本学学生・卒業生が「茨城新聞社賞」等を受賞。

本年度は、第55回二科茨城支部展デザインの部で、在学生の太田美菜子さんが「茨城新聞社賞」、川渕大成さんが「県議会議長賞」を受賞。卒業生のトムチュク夏海さんが「努力賞」、川畑明子さん、菊池樹理さんが「入選」に輝きました。

(文責：安田輝男)

*下記「 」内は作品タイトル



「朝と夜がきて世界は廻る」：太田美菜子
(茨城新聞社賞)



「hope」：川渕大成 (県議会議長賞)



「花魚-えびぞめの章-」
：トムチュク夏海 (努力賞)



「梅雨」：川畑明子 (入選)



「夢を叶えるチャンス을ください。」

：菊池樹理 (入選)